

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成19年8月30日(2007.8.30)

【公開番号】特開2002-25231(P2002-25231A)

【公開日】平成14年1月25日(2002.1.25)

【出願番号】特願2000-209026(P2000-209026)

【国際特許分類】

<i>G 1 1 B</i>	<i>27/00</i>	<i>(2006.01)</i>
<i>G 1 1 B</i>	<i>19/02</i>	<i>(2006.01)</i>
<i>G 1 1 B</i>	<i>27/10</i>	<i>(2006.01)</i>
<i>H 0 4 N</i>	<i>5/93</i>	<i>(2006.01)</i>

【F I】

<i>G 1 1 B</i>	<i>27/00</i>	<i>D</i>
<i>G 1 1 B</i>	<i>19/02</i>	<i>5 0 1 D</i>
<i>G 1 1 B</i>	<i>27/10</i>	<i>A</i>
<i>H 0 4 N</i>	<i>5/93</i>	<i>E</i>

【手続補正書】

【提出日】平成19年7月10日(2007.7.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】記録媒体、情報記録装置及び方法、情報再生装置及び方法並びに情報記録用プログラム及び情報再生用プログラム

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 第一記録情報片が少なくとも一つ記録されている記録情報記録領域と、

前記第一記録情報片の再生手順を示す再生手順情報が記録されている再生手順情報記録領域と、

統合再生手順情報と、開始アドレス情報と、が記録されている統合再生手順情報記録領域と、

前記第一記録情報片が前記他の情報記録媒体に関連していることを示す関連情報が記録されている関連情報記録領域と、

を備え、

前記統合再生手順情報は、前記第一記録情報片と、他の情報記録媒体に記録されている少なくとも第二記録情報片と、を連続して再生するための再生手順を示す統合再生手順情報であり、

更に前記開始アドレス情報は、前記統合再生手順情報の開始アドレスを示す開始アドレス情報であることを特徴とする記録媒体。

【請求項2】 請求項1に記載の記録媒体において、

前記統合再生手順情報は参照情報を含んでおり、

当該参照情報は、前記再生手順情報と、前記他の記録媒体に記録されている他の前記再

生手順情報と、を参照するための参照情報であり、

前記他の再生手順情報は、前記他の情報記録媒体に記録されている前記第二記録情報片の再生手順を示す再生手順情報であることを特徴とする記録媒体。

【請求項3】 請求項1に記載の記録媒体において、

各前記記録情報片を前記情報記録媒体に記録する時の記録手順とは異なる手順に従って当該各情報記録片を再生するための少なくとも一の再生手順を、各前記再生手順情報が含むことを特徴とする記録媒体。

【請求項4】 統合再生手順情報と、開始アドレス情報と、関連情報と、を情報記録媒体に記録する情報記録装置であって、前記情報記録媒体には、少なくとも一つの第一記録情報片が当該第一記録情報片の再生手順を示す再生手順情報と共に記録され、前記統合再生手順情報は、前記第一記録情報片と、他の情報記録媒体に記録されている少なくとも第二記録情報片と、を連続して再生するための再生手順を示す統合再生手順情報であり、前記開始アドレス情報は、前記統合再生手順情報の開始アドレスを示す開始アドレス情報であり、更に前記関連情報は、前記第一記録情報片が前記他の情報記録媒体に関連していることを示す関連情報である情報記録装置において、

前記統合再生手順情報を生成するために用いられる前記再生手順情報を選択する選択手段と、

前記選択された再生手順情報を用いて前記統合再生手順情報を生成する生成手段と、

前記生成された統合再生手順情報と、前記開始アドレス情報と、前記関連情報と、を前記情報記録媒体に記録する記録手段と、

を備えることを特徴とする情報記録装置。

【請求項5】 請求項4に記載の情報記録装置において、

前記統合再生手順情報は参照情報を含んでおり、

当該参照情報は、前記再生手順情報と、前記他の記録媒体に記録されている他の前記再生手順情報と、を参照するための参照情報であり、

前記他の再生手順情報は、前記他の情報記録媒体に記録されている前記第二記録情報片の再生手順を示す再生手順情報をすることを特徴とする情報記録装置。

【請求項6】 統合再生手順情報と、開始アドレス情報と、関連情報と、少なくとも第一記録情報片と、前記第一記録情報片の再生手順を示す再生手順情報と、が記録されている情報記録媒体から記録情報を再生する情報再生装置であって、前記統合再生手順情報は、前記第一記録情報片と、他の情報記録媒体に記録されている少なくとも第二記録情報片と、を連続して再生するための再生手順を示す統合再生手順情報であり、前記開始アドレス情報は、前記統合再生手順情報の開始アドレスを示す開始アドレス情報である情報再生装置において、

複数の情報記録媒体からいずれか一つの前記統合再生手順情報を選択する選択手段と、

前記選択された統合再生手順情報により示される少なくともいずれか一つの前記再生手順に対応する再生手順情報を、複数の前記情報記録媒体のいずれか一つから取得する取得手段と、

前記取得した再生手順情報により示される少なくとも一つの再生手順に従って前記記録情報を再生する再生手段と、

を備えることを特徴とする情報再生装置。

【請求項7】 請求項6に記載の情報再生装置において、

前記統合再生手順情報は参照情報を含んでおり、

当該参照情報は、前記再生手順情報と、前記他の記録媒体に記録されている他の前記再生手順情報と、を参照するための参照情報であり、

前記他の再生手順情報は、前記他の情報記録媒体に記録されている前記第二記録情報片の再生手順を示す再生手順情報をすることを特徴とする情報再生装置。

【請求項8】 請求項6に記載の情報再生装置において、

各前記記録情報片を前記情報記録媒体に記録する時の記録手順とは異なる手順に従って当該各情報記録片を再生するための少なくとも一の再生手順を、各前記再生手順情報が含

むことを特徴とする情報再生装置。

【請求項 9】 統合再生手順情報と、開始アドレス情報と、関連情報と、を情報記録媒体に記録する情報記録方法であって、前記情報記録媒体には、少なくとも一つの第一記録情報片が当該第一記録情報片の再生手順を示す再生手順情報と共に記録され、前記統合再生手順情報は、前記第一記録情報片と、他の情報記録媒体に記録されている少なくとも第二記録情報片と、を連続して再生するための再生手順を示す統合再生手順情報であり、前記開始アドレス情報は、前記統合再生手順情報の開始アドレスを示す開始アドレス情報であり、更に前記関連情報は、前記第一記録情報片が前記他の情報記録媒体に関連していることを示す関連情報である情報記録方法において、

前記統合再生手順情報を生成するために用いられる前記再生手順情報を選択する選択工程と、

前記選択された再生手順情報を用いて前記統合再生手順情報を生成する生成工程と、

前記生成された統合再生手順情報と、前記開始アドレス情報と、前記関連情報と、を前記情報記録媒体に記録する記録工程と、

を含むことを特徴とする情報記録方法。

【請求項 10】 請求項 9 に記載の情報記録方法において、

前記統合再生手順情報は参照情報を含んでおり、

当該参照情報は、前記再生手順情報と、前記他の記録媒体に記録されている他の前記再生手順情報と、を参照するための参照情報であり、

前記他の再生手順情報は、前記他の情報記録媒体に記録されている前記第二記録情報片の再生手順を示す再生手順情報であることを特徴とする情報記録方法。

【請求項 11】 統合再生手順情報と、開始アドレス情報と、関連情報と、少なくとも第一記録情報片と、前記第一記録情報片の再生手順を示す再生手順情報と、が記録されている情報記録媒体から記録情報を再生する情報再生方法であって、前記統合再生手順情報は、前記第一記録情報片と、他の情報記録媒体に記録されている少なくとも第二記録情報片と、を連続して再生するための再生手順を示す統合再生手順情報であり、前記開始アドレス情報は、前記統合再生手順情報の開始アドレスを示す開始アドレス情報である条再生方法において、

複数の情報記録媒体からいずれか一つの前記統合再生手順情報を選択する選択工程と、前記選択された統合再生手順情報により示される少なくともいずれか一つの前記再生手順に対応する再生手順情報を、複数の前記情報記録媒体のいずれか一つから取得する取得工程と、

前記取得した再生手順情報をにより示される少なくとも一つの再生手順に従って前記記録情報を再生する再生工程と、

を含むことを特徴とする情報再生方法。

【請求項 12】 請求項 11 に記載の情報再生方法において、

前記統合再生手順情報は参照情報を含んでおり、

当該参照情報は、前記再生手順情報と、前記他の記録媒体に記録されている他の前記再生手順情報と、を参照するための参照情報であり、

前記他の再生手順情報は、前記他の情報記録媒体に記録されている前記第二記録情報片の再生手順を示す再生手順情報であることを特徴とする情報再生方法。

【請求項 13】 請求項 11 に記載の情報再生方法において、

各前記記録情報片を前記情報記録媒体に記録する時の記録手順とは異なる手順に従って当該各情報記録片を再生するための少なくとも一の再生手順を、各前記再生手順情報が含むことを特徴とする情報再生方法。

【請求項 14】 統合再生手順情報と、開始アドレス情報と、関連情報と、を情報記録媒体に記録する情報記録装置であって、前記情報記録媒体には、少なくとも一つの第一記録情報片が当該第一記録情報片の再生手順を示す再生手順情報と共に記録され、前記統合再生手順情報は、前記第一記録情報片と、他の情報記録媒体に記録されている少なくとも第二記録情報片と、を連続して再生するための再生手順を示す統合再生手順情報であり

、前記開始アドレス情報は、前記統合再生手順情報の開始アドレスを示す開始アドレス情報であり、更に前記関連情報は、前記第一記録情報片が前記他の情報記録媒体に関連していることを示す関連情報である情報記録装置に含まれるコンピュータを、

前記統合再生手順情報を生成するために用いられる前記再生手順情報を選択する選択手段、

前記選択された再生手順情報を用いて前記統合再生手順情報を生成する生成手段、及び

前記生成された統合再生手順情報と、前記開始アドレス情報と、前記関連情報と、を前記情報記録媒体に記録する記録手段、

として機能させることを特徴とする情報記録用プログラム。

【請求項15】 請求項14に記載の情報記録用プログラムにおいて、

前記統合再生手順情報は参照情報を含んでおり、

当該参照情報は、前記再生手順情報と、前記他の記録媒体に記録されている他の前記再生手順情報と、を参照するための参照情報であり、

前記他の再生手順情報は、前記他の情報記録媒体に記録されている前記第二記録情報片の再生手順を示す再生手順情報をすることを特徴とする情報記録用プログラム。

【請求項16】 統合再生手順情報と、開始アドレス情報と、関連情報と、少なくとも第一記録情報片と、前記第一記録情報片の再生手順を示す再生手順情報と、が記録されている情報記録媒体から記録情報を再生する情報再生装置であって、前記統合再生手順情報は、前記第一記録情報片と、他の情報記録媒体に記録されている少なくとも第二記録情報片と、を連続して再生するための再生手順を示す統合再生手順情報であり、前記開始アドレス情報は、前記統合再生手順情報の開始アドレスを示す開始アドレス情報である情報再生装置に含まれるコンピュータを、

複数の情報記録媒体からいずれか一つの前記統合再生手順情報を選択する選択手段、

前記選択された統合再生手順情報により示される少なくともいずれか一つの前記再生手順に対応する再生手順情報を、複数の前記情報記録媒体のいずれか一つから取得する取得手段、及び、

前記取得した再生手順情報により示される少なくとも一つの再生手順に従って前記記録情報を再生する再生手段、

として機能させることを特徴とする情報再生用プログラム。

【請求項17】 請求項16に記載の情報再生用プログラムにおいて、

前記統合再生手順情報は参照情報を含んでおり、

当該参照情報は、前記再生手順情報と、前記他の記録媒体に記録されている他の前記再生手順情報と、を参照するための参照情報であり、

前記他の再生手順情報は、前記他の情報記録媒体に記録されている前記第二記録情報片の再生手順を示す再生手順情報をすることを特徴とする情報再生用プログラム。

【請求項18】 請求項16に記載の情報再生用プログラムにおいて、

各前記記録情報片を前記情報記録媒体に記録する時の記録手順とは異なる手順に従って当該各情報記録片を再生するための少なくとも一の再生手順を、各前記再生手順情報が含むことを特徴とする情報再生用プログラム。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

【課題を解決するための手段】

上記の課題を解決するために、請求項1に記載の発明は、第一記録情報片が少なくとも一つ記録されている記録情報記録領域と、前記第一記録情報片の再生手順を示す再生手順情報が記録されている再生手順情報記録領域と、統合再生手順情報と、開始アドレス情報

と、が記録されている統合再生手順情報記録領域と、前記第一記録情報片が前記他の情報記録媒体に関連していることを示す関連情報が記録されている関連情報記録領域と、を備え、前記統合再生手順情報は、前記第一記録情報片と、他の情報記録媒体に記録されている少なくとも第二記録情報片と、を連続して再生するための再生手順を示す統合再生手順情報であり、更に前記開始アドレス情報は、前記統合再生手順情報の開始アドレスを示す開始アドレス情報であるように構成される。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

上記の課題を解決するために、請求項4に記載の発明は、統合再生手順情報と、開始アドレス情報と、関連情報と、を情報記録媒体に記録する情報記録装置であって、前記情報記録媒体には、少なくとも一つの第一記録情報片が当該第一記録情報片の再生手順を示す再生手順情報と共に記録され、前記統合再生手順情報は、前記第一記録情報片と、他の情報記録媒体に記録されている少なくとも第二記録情報片と、を連続して再生するための再生手順を示す統合再生手順情報であり、前記開始アドレス情報は、前記統合再生手順情報の開始アドレスを示す開始アドレス情報であり、更に前記関連情報は、前記第一記録情報片が前記他の情報記録媒体に関連していることを示す関連情報である情報記録装置において、前記統合再生手順情報を生成するために用いられる前記再生手順情報を選択する選択手段と、前記選択された再生手順情報を用いて前記統合再生手順情報を生成する生成手段と、前記生成された統合再生手順情報と、前記開始アドレス情報と、前記関連情報と、を前記情報記録媒体に記録する記録手段と、を備える。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

上記の課題を解決するために、請求項6に記載の発明は、統合再生手順情報と、開始アドレス情報と、関連情報と、少なくとも第一記録情報片と、前記第一記録情報片の再生手順を示す再生手順情報と、が記録されている情報記録媒体から記録情報を再生する情報再生装置であって、前記統合再生手順情報は、前記第一記録情報片と、他の情報記録媒体に記録されている少なくとも第二記録情報片と、を連続して再生するための再生手順を示す統合再生手順情報であり、前記開始アドレス情報は、前記統合再生手順情報の開始アドレスを示す開始アドレス情報である条再生装置において、複数の情報記録媒体からいずれか一つの前記統合再生手順情報を選択する選択手段と、前記選択された統合再生手順情報により示される少なくともいずれか一つの前記再生手順に対応する再生手順情報を、複数の前記情報記録媒体のいずれか一つから取得する取得手段と、前記取得した再生手順情報をにより示される少なくとも一つの再生手順に従って前記記録情報を再生する再生手段と、を備える。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

上記の課題を解決するために、請求項9に記載の発明は、統合再生手順情報と、開始アドレス情報と、関連情報と、を情報記録媒体に記録する情報記録方法であって、前記情報

記録媒体には、少なくとも一つの第一記録情報片が当該第一記録情報片の再生手順を示す再生手順情報と共に記録され、前記統合再生手順情報は、前記第一記録情報片と、他の情報記録媒体に記録されている少なくとも第二記録情報片と、を連続して再生するための再生手順を示す統合再生手順情報であり、前記開始アドレス情報は、前記統合再生手順情報の開始アドレスを示す開始アドレス情報であり、更に前記関連情報は、前記第一記録情報片が前記他の情報記録媒体に関連していることを示す関連情報である情報記録方法において、前記統合再生手順情報を生成するために用いられる前記再生手順情報を選択する選択工程と、前記選択された再生手順情報を用いて前記統合再生手順情報を生成する生成工程と、前記生成された統合再生手順情報と、前記開始アドレス情報と、前記関連情報と、を前記情報記録媒体に記録する記録工程と、を含む。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

上記の課題を解決するために、請求項11に記載の発明は、統合再生手順情報と、開始アドレス情報と、関連情報と、少なくとも第一記録情報片と、前記第一記録情報片の再生手順を示す再生手順情報と、が記録されている情報記録媒体から記録情報を再生する情報再生方法であって、前記統合再生手順情報は、前記第一記録情報片と、他の情報記録媒体に記録されている少なくとも第二記録情報片と、を連続して再生するための再生手順を示す統合再生手順情報であり、前記開始アドレス情報は、前記統合再生手順情報の開始アドレスを示す開始アドレス情報である条再生方法において、複数の情報記録媒体からいずれか一つの前記統合再生手順情報を選択する選択工程と、前記選択された統合再生手順情報により示される少なくともいずれか一つの前記再生手順に対応する再生手順情報を、複数の前記情報記録媒体のいずれか一つから取得する取得工程と、前記取得した再生手順情報をにより示される少なくとも一つの再生手順に従って前記記録情報を再生する再生工程と、を含む。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

上記の課題を解決するために、請求項14に記載の発明は、統合再生手順情報と、開始アドレス情報と、関連情報と、を情報記録媒体に記録する情報記録装置であって、前記情報記録媒体には、少なくとも一つの第一記録情報片が当該第一記録情報片の再生手順を示す再生手順情報と共に記録され、前記統合再生手順情報は、前記第一記録情報片と、他の情報記録媒体に記録されている少なくとも第二記録情報片と、を連続して再生するための再生手順を示す統合再生手順情報であり、前記開始アドレス情報は、前記統合再生手順情報の開始アドレスを示す開始アドレス情報であり、更に前記関連情報は、前記第一記録情報片が前記他の情報記録媒体に関連していることを示す関連情報である情報記録装置に含まれるコンピュータを、前記統合再生手順情報を生成するために用いられる前記再生手順情報を選択する選択手段、前記選択された再生手順情報を用いて前記統合再生手順情報を生成する生成手段、及び、前記生成された統合再生手順情報と、前記開始アドレス情報と、前記関連情報と、を前記情報記録媒体に記録する記録手段、として機能させる。

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】**【0017】**

上記の課題を解決するために、請求項1_6に記載の発明は、統合再生手順情報と、開始アドレス情報と、関連情報と、少なくとも第一記録情報片と、前記第一記録情報片の再生手順を示す再生手順情報と、が記録されている情報記録媒体から記録情報を再生する情報再生装置であって、前記統合再生手順情報は、前記第一記録情報片と、他の情報記録媒体に記録されている少なくとも第二記録情報片と、を連続して再生するための再生手順を示す統合再生手順情報であり、前記開始アドレス情報は、前記統合再生手順情報の開始アドレスを示す開始アドレス情報である情報再生装置に含まれるコンピュータを、複数の情報記録媒体からいずれか一つの前記統合再生手順情報を選択する選択手段、前記選択された統合再生手順情報により示される少なくともいずれか一つの前記再生手順に対応する再生手順情報を、複数の前記情報記録媒体のいずれか一つから取得する取得手段、及び、前記取得した再生手順情報をにより示される少なくとも一つの再生手順に従って前記記録情報を再生する再生手段、として機能させる。

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】削除

【補正の内容】**【手続補正11】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】削除

【補正の内容】**【手続補正12】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】削除

【補正の内容】**【手続補正13】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】削除

【補正の内容】**【手続補正14】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】削除

【補正の内容】**【手続補正15】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】削除

【補正の内容】**【手続補正16】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】削除

【補正の内容】**【手続補正17】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正18】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正19】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0027

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正20】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0028

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正21】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0029

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正22】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0030

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正23】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正24】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0032

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正25】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0033

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手續補正26】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0034

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手續補正27】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0035

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正28】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0036

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正29】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0037

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正30】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0038

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正31】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0039

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正32】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0040

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正33】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0041

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正34】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0042

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正35】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0043

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手續補正36】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0044

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手續補正37】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0045

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正38】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0046

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正39】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0047

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正40】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0048

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正41】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0049

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正42】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0050

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正43】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0051

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正44】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0052

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正45】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0053

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手續補正46】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0054

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手續補正47】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0055

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正48】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0056

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正49】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0057

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正50】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0058

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正51】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0059

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正52】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0060

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正53】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0061

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正54】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0062

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手續補正55】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0239

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0239】

以上説明したように、実施形態の統合再生リストG Lの記録再生処理によれば、二枚以上のD V Dに渡って記録されている二種以上の記録情報を連続して再生するための統合再生リストG LがD V D 1'に記録されるので、二枚以上のD V Dに渡って記録されている種類の異なる記録情報を、その境界を跨いで連続して所望の再生手順により再生することができる。

従って、複数の記録情報が記録されている複数のDVDから各記録情報を再生する場合に、より変化に富んだ再生態様でそれらを再生することができる。

【手続補正56】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0256

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正57】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0257

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正58】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0258

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正59】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0259

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正60】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0260

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正61】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0261

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正62】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0262

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正63】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0263

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正64】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0264

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正65】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0265

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 6 6

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 6 7

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 6 8

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 6 9

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7 0】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 7 0

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 7 1

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 7 2

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 7 3

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手續補正7 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 7 4

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手續補正7 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 7 5

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正76】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0276

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正77】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0277

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正78】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0278

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正79】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0279

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正80】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0280

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正81】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0281

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正82】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0282

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正83】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0283

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正84】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0284

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手續補正85】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0285

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正86】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0286

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正87】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0287

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正88】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0288

【補正方法】削除

【補正の内容】